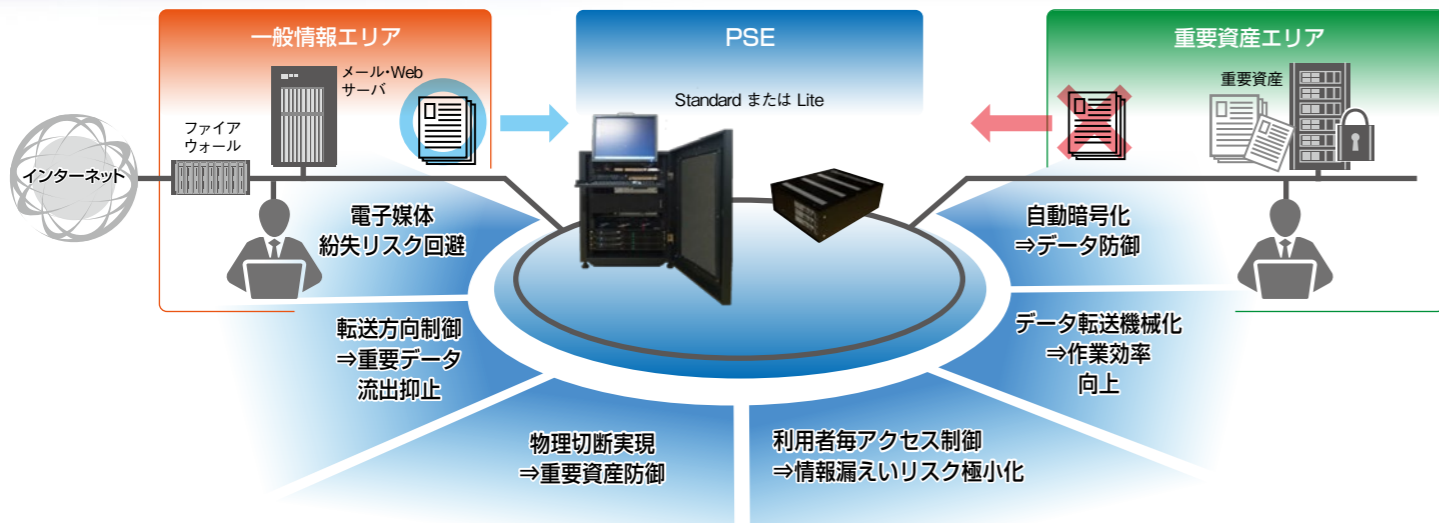


フィジカル セキュア エクスチェンジャー

Physical Secure Exchanger

研究・開発データ、顧客情報などの機密情報を防御し、安全なデータ交換を実現



製品名称・型名		製品機能比較			
製品名称	製品型名	機能名称	Standard	Lite	
フィジカル セキュア エクスチェンジャー (本体)	【Standard】 AS-5001H ラックなし※1 AS-5002H ラック搭載品	外部インタフェース	ユーザ用IF機能 FTP用IFクライアント機能 メール用IF機能	○ ○ ○	△ △ -
	【Lite】 AS-5003H 1筐体タイプ	プラグイン	暗号化転送機能 ウイルスチェック機能 転送承認機能	オプション オプション オプション	

※1:日立製作所製標準19インチラック相当に搭載可能

○:併用可能(必要機能を選択) △:何れか1つのみ -:対象外

製品機能・型名		機能概要	製品型名
本体機能	転送機能	【転送方向制御】データの転送方向を片方向/双方向に制御可能です。 【転送タイミング制御】運用シーンに応じデータ転送タイミングを指定可能です(任意に組み合わせ可能)。 ①周期、時刻 指定時間間隔、指定時刻に実施します。 ②転送要求数 指定転送要求数毎に実施します。 ③データサイズ 指定容量毎に実施します。 ④逐次 転送要求のあった都度実施します。	-
	運用管理機能	転送機能・外部インタフェース機能の動作条件、接続先システムの動作環境、転送禁止条件等の設定が行えます。データ転送の記録を参照可能です。	-
外部インタフェース	ユーザ用IF機能	Web画面で転送データの指定及び転送後データの取得が可能です。 ドラック&ドロップによる操作で複数のファイルを指定可能です。 利用者毎のアクセス制御で転送データを防御します。	AC-5101I
	FTP用IFクライアント機能	定められたスケジュールに従いFTP通信を用いて自動転送を実施します。	AC-5102I
	メール用IF機能	SMTP通信でメール中継が可能です。	AC-5104I
プラグイン (オプション)	暗号化転送機能	指定したデータを転送する際、自動的に暗号化を実施します。 暗号化したデータは、端末装置で復号可能な実行形式となります。※2	AC-5201P
	ウイルスチェック機能	データを転送する際、自動的にウイルスチェックを実施します。 ウイルス検知したデータは転送しません。	AC-5202P
	転送承認機能	データを転送する際、権限を持つ運用者がデータをチェックすることが可能です。 データチェックで承認されたデータのみを転送します。	AC-5204P

※2:復号可能なOSは、Windows®7以降です。

製品仕様	Standard		Lite
型名	AS-5001H	AS-5002H	AS-5003H
外寸/重量	485mm(W) × 710mm(D) × 13U /70kg以下	610mm(W) × 1070mm(D) × 820mm(H) 以下 /180kg以下	435mm(W) × 555mm(D) × 190mm(H) 以下 /18kg以下
通信インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX		

製品の仕様・外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。
Windowsは米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

株式会社 日立アドバンスシステムズ

〒244-0817
神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地
http://www.hitachi-as.co.jp/

HITACHI
Inspire the Next

フィジカル セキュア エクスチェンジャー

Physical Secure Exchanger



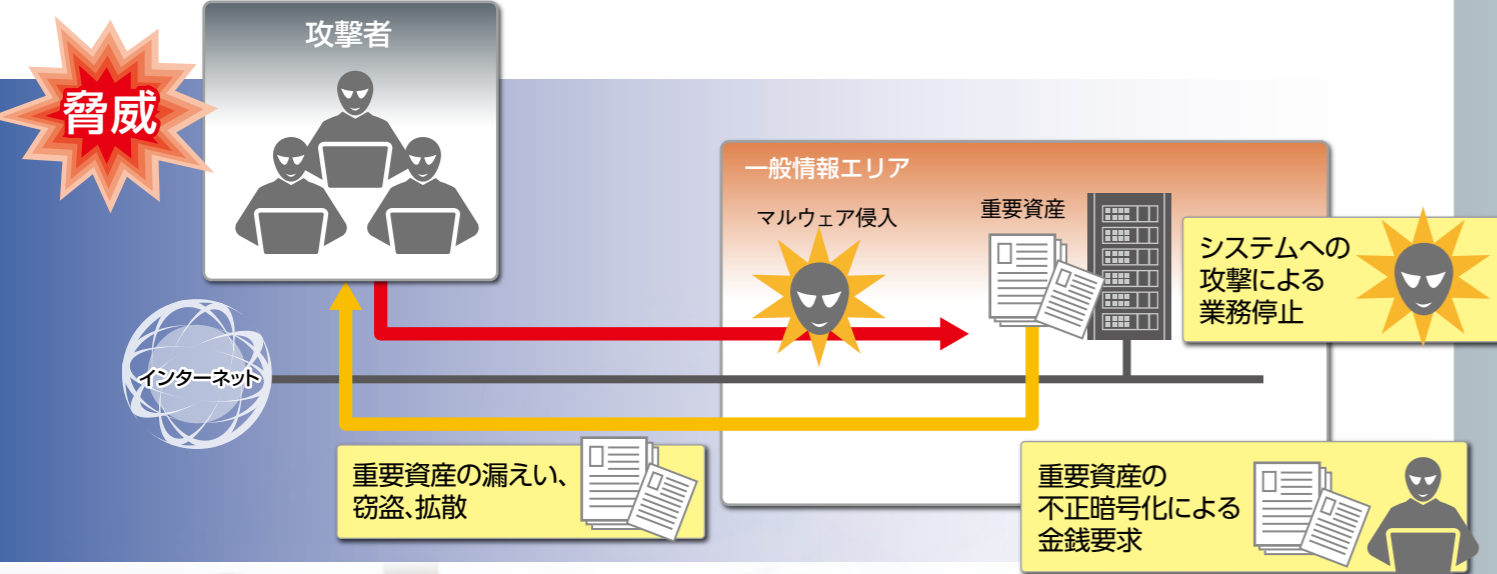
株式会社 日立アドバンスシステムズ

フィジカル セキュア エクスチェンジャー

物理遮断技術で、ネットワークの分離と安全なデータ交換を実現。

インターネットに接続したネットワークエリアでは、個人情報、機密情報などの重要資産が攻撃の脅威にさらされます。

PSEは標的型攻撃による情報漏えいを防御し、既存システムへの影響も少なく運用も簡単です。

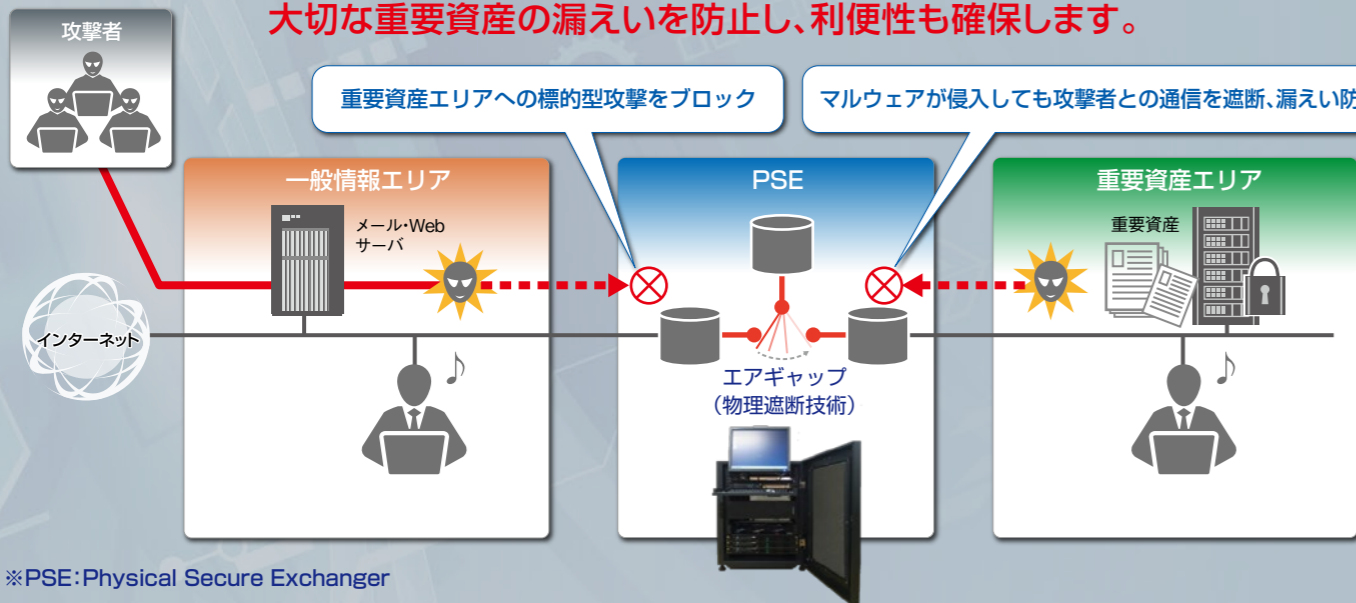


- 1 重要資産を外部の脅威から防御するためネットワークを分離したい
- 2 分離したネットワーク間のデータ交換に電子媒体を使うと紛失が不安
- 3 作業効率も落ちるため電子媒体を使いたくない

ご提案

エアギャップ(物理遮断)による接続技術で、大切な重要資産の漏えいを防止し、利便性も確保します。

重要資産エリアへの標的型攻撃をブロック
マルウェアが侵入しても攻撃者との通信を遮断、漏えい防止

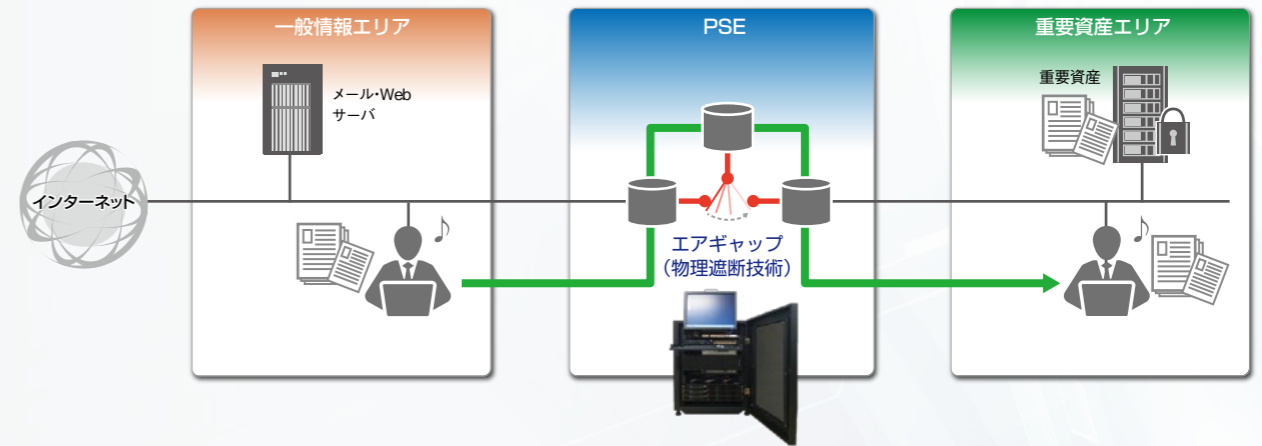


※PSE:Physical Secure Exchanger

導入効果1 電子媒体を利用せずに、データ転送が可能。業務における利便性を確保します。

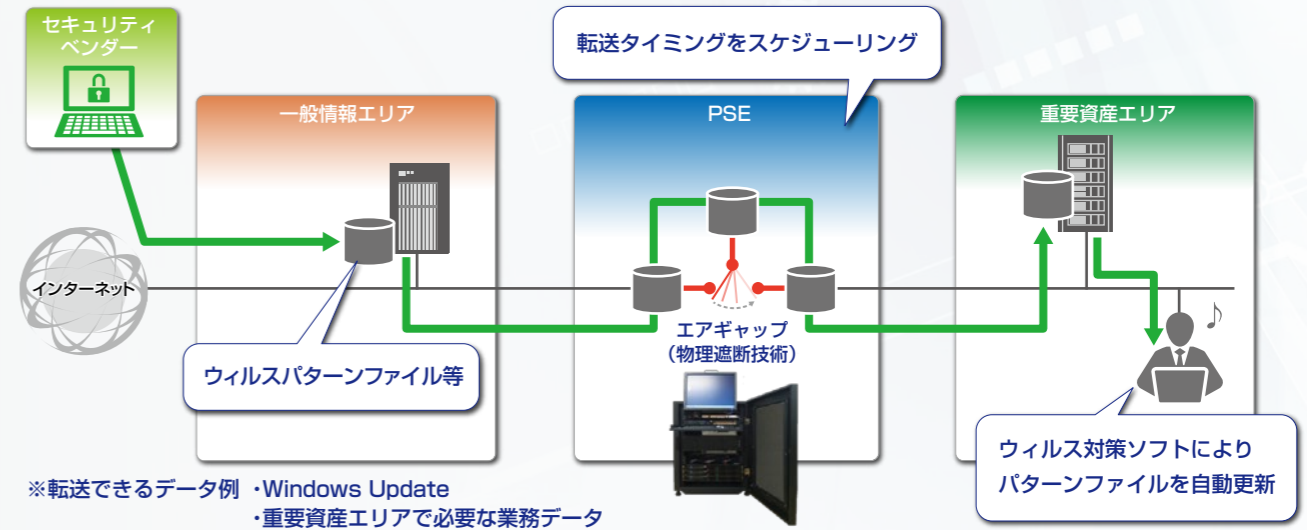
電子媒体不要

セキュリティ強度の向上



導入効果2 人手を介さず自動で、ウィルスパターンファイルを更新します。

省力化



※転送できるデータ例
・Windows Update
・重要資産エリアに必要な業務データ

導入効果3 重要資産エリアにしながら、一般情報エリアに届いたメールを閲覧できます。

効率向上

